



ARMSリスクマーカー

バイオピリン 検査サービスパック

Urinary Biopyrrin Sampling Kit

製品の特徴

- 検体は尿なので非侵襲
- 検体到着から2営業日以内に結果が分かる

尿中バイオピリン検査が、ARMS(精神疾患危険状態)リスクの判定に有用なことが、論文報告されました。

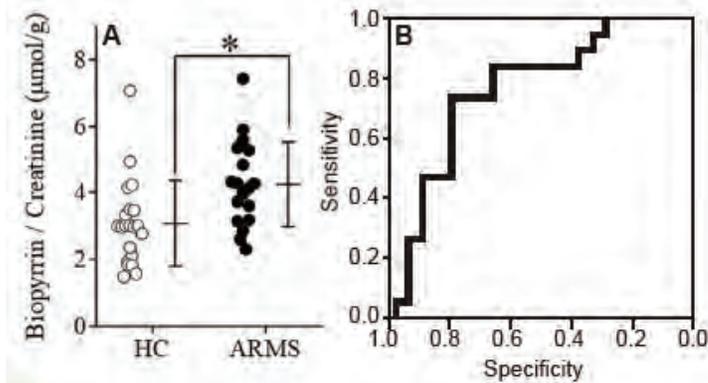
Rei Wake. (2021), Early Intervention in Psychiatry. 2021;1-9.

KOMPASU Check

本サービスは、登録衛生検査所による尿中バイオピリン検査の受託サービスです。

バイオピリンとは

メンタルストレスが引き金となって精神疾患を発症させる際に、体内の活性酸素の生成が関係していることが学術的に分かってきました。体内で活性酸素が多くなると尿中に“バイオピリン”という物質が増加します。バイオピリンは、過度な心理的ストレスを受けた時や、精神疾患にかかると顕著に増加することが報告されています¹⁻⁶。2021年5月、島根大学医学部(和気、宮岡、大西ら)は、精神疾患を発症させる前の状態である“精神疾患発症危険状態(ARMS)”において、尿中バイオピリン濃度が増え始めることを発見し、精神病の発症前のリスクを知るために有用であることが提唱されました。バイオピリン検査は、世界で初めて、精神疾患につながる心理的ストレスを数値化できる検査方法として注目されています⁷。



A: 健常者と ARMS 患者における尿中バイオピリン量 (MEAN±SD)
 HC (健常者): 3.08 ± 1.28
 ARMS (精神疾患発症危険状態): 4.26 ± 1.26
 *: $P < 0.05$

B: 尿中バイオピリン量による ARMS 評価の ROC 解析
 カットオフ値 3.502 の時、感度 81%、特異度 74% を示す

Rei Wake et al., "Urinary biopyrrins and free immunoglobulin light chains are biomarker candidates for screening at-risk mental state in adolescents", Early Intervention in Psychiatry. 2021;1-9.

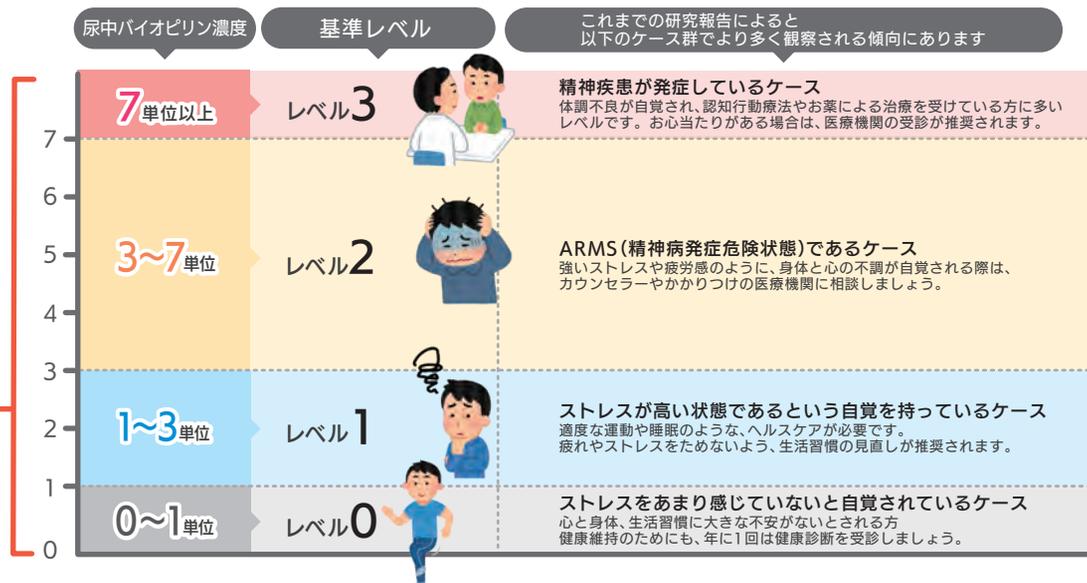
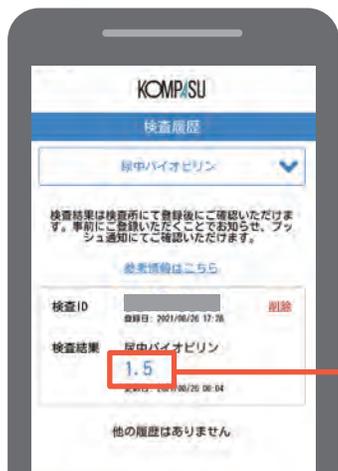
検査の流れ



バイオピリン報告書イメージ

結果のみかた

▼薬王堂 KOMPASU アプリ



「結果のみかた」と併せてご確認ください。

ストレスケアの重要性

ストレスは精神疾患にとどまらず、高血圧などの様々な心身症の原因になると言われています。ストレスは普段の生活を見直すこと(過労を防ぐ、十分な睡眠をとるなど)でケア出来ると言われていますが、“からだところ”に悪影響を与えるほどのストレスを受けているかについて、自分自身で自覚することは難しく、生活改善(行動変容)につなげることは容易ではありません。尿中バイオピリン検査は、どなたでも簡単に採取可能な尿を検体とするので、手軽、且つ高頻度な検査・測定にも適しています。

製品概要

- | | | | |
|-------|---------|--------------|---------|
| キット内容 | ① 取扱説明書 | ② 検査サービス 申込書 | ③ 宅配伝票 |
| | ④ 発泡箱 | ⑤ 採取容器 | ⑥ 保冷剤 |
| | ⑦ チャック袋 | ⑧ アルミ袋 | ⑨ 採尿カップ |

製品名	KOMPASU Check バイオピリン検査サービスパック
概要	尿中バイオピリンの測定、検査結果報告書を提供
検体	尿(自己採尿)
検査項目	尿中バイオピリン (但し、尿の濃さを補正するため、尿中クレアチニンも測定されます)

参考文献

1. Shimoharada, K., et al. Urine concentration of biopyrrols: a new marker for oxidative stress in vivo. Clin Chem 44, 2554-2555 (1998).
2. Fraguas, D., et al. Oxidative Stress and Inflammation in First-Episode Psychosis: A Systematic Review and Meta-analysis. Schizophr Bull 45, 742-751 (2019).
3. Miyaoka, T., et al. Analysis of oxidative stress expressed by urinary level of biopyrrols and 8-hydroxydeoxyguanosine in patients with chronic schizophrenia. Psychiatry Clin Neurosci 69, 693-698 (2015).
4. Miyaoka, T., et al. Urinary excretion of biopyrrols, oxidative metabolites of bilirubin, increases in patients with psychiatric disorders. Eur Neuropsychopharmacol 15,249-252 (2005).
5. Miyashita, T., et al. Social stress increases biopyrrols, oxidative metabolites of bilirubin, in mouse urine. Biochem Biophys Res Commun 349, 775-780 (2006).
6. Yamaguchi, T., Shioji, I., Sugimoto, A. & Yamaoka, M. Psychological stress increases bilirubin metabolites in human urine. Biochem Biophys Res Commun 293,517-520 (2002).
7. Wake, R., et al. Urinary biopyrrols and free immunoglobulin light chains are biomarker candidates for screening at-risk mental state in adolescents. Early Interv Psychiatry (2021).

※セルスペクト株式会社・登録衛生検査所(盛岡市35号)による尿中バイオピリン検査の受託サービスです。
但し、本サービスパッケージは医療用ではありません。予防・診断・治療目的の使用はできません。
※本項目のご案内をご希望される医療機関様は下記までお問い合わせください。

◆問い合わせ先:セルスペクト株式会社 衛生検査所(登録番号:第35号)◆

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡2-4-23 TEL:019-681-2099

e-mail: st_support@cellspect.com

受付時間:9:00-17:00(土・日・祝を除く)